DVD±R/RW

I·O DATA

B-MANU200434-01
M-MANU200244-01

セットアップガイド

DVR-UN16F

この度は、「DVR-UN16F」（以下、本製品と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に［本書］をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

項目			
対応機種※1	USB 2.0※2(USB 1.1※3)ポートを搭載したDOS/Vパソコン(弊社製USBインターフェイスを搭載したパソコンを含む)		
対応OS	Windows XP※4、2000 Professional、Me ※5		
搭載CPU※6	●データ保存時：PentiumIII 450MHz以上 ●ビデオ編集・DVD鑑賞時：PentiumIII 800MHz以上（リアルタイムレコーディングを行う場合は1.8GHz以上）		
メモリー	256Mバイト以上（512Mバイト以上推奨）		
ハードディスク※6	空き容量 10Gバイト以上（20Gバイト以上推奨）		
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度		
インターネット	CPRM技術で録画されたDVDメディアをUlead DVD Playerを使って再生、またはDVD MovieWriterで編集する場合には、インターネット接続環境が必要です。		
対応メディア※7	●DVD：DVD+R※8、DVD+RW、DVD-R※9、DVD-RW、DVD-ROM ●C D：CD-R、CD-RW、CD-ROM		
推奨メディア※10	メディア	メディアの速度	メーカー名
	1層DVD+R	16倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
		8倍速（16倍速書き込み※12）	太陽誘電
		8倍速	日立マクセル、三菱化学
	2層DVD+R	8倍速	弊社ホームページにてご確認ください。
		2.4倍速（8倍速書き込み※12）	日立マクセル、三菱化学
	DVD+RW	8倍速	日立マクセル、リコー
		4倍速	三菱化学、リコー
	1層DVD-R※11	16倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
		8倍速（16倍速書き込み※12）	ソニー、日立マクセル
		8倍速	太陽誘電、三菱化学
	2層DVD-R	4倍速（6倍速書き込み※12）	三菱化学
		4倍速	三菱化学
	DVD-RW※11	6倍速	ビクター、日立マクセル、三菱化学
		4倍速	TDK、三菱化学
	CD-R	三菱化学	
	CD-RW	三菱化学	

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。 http://www.iodata.jp/pio/

※2 ●USB 2.0環境は、パソコン本体にUSB 2.0インターフェイス機能が必要です。本製品のUSB 2.0での動作は、弊社製USB 2.0インターフェイスにおいて確認を行っております。動作確認情報は、各インターフェイス製品メーカーへお問い合わせください。
●PCカードタイプのUSB 2.0に接続した場合、環境によってはドライブの最大性能を発揮できない場合があります。
●弊社製USB 2.0インターフェイスをお使いの場合には最新のサポートソフトを当社ホームページよりダウンロードしてお使いください。

※3 ●USB 1.1ポートに装備した場合には、USB 1.1機器として動作します。
●USB 1.1環境で書き込みまたは読み込みをおこなう場合、DVDでは最大0.9倍速、CDでは最大8倍速となります。
●USB 1.1環境でDVDビデオを再生する場合、十分な転送速度が得られないためコマ落ちまたは音飛びが発生します。（頻度はビデオタイトルによって異なります。）

※4 「B's CLiP」をご利用になるには、Service Pack 1以降がインストールされた環境が必要です。

※5 以下の場合、Windows XP/2000 Professional環境でのみ対応しております。
●「B's Recorder GOLD8 Security」で暗号化したDVD の暗号を解除する
●「DVD MovieWriter」の"おまかせボックス"機能を使う

※6 1層DVD±Rメディアへ16倍速書き込みを行う場合の推奨環境は以下の通りです。
●搭載CPU ：Pentium III 1GHz以上
●ハードディスク：Ultra ATA/66以上で接続されたハードディスク（DMA転送モード）

※7 ●書き込みは12cmメディアのみ対応しております。
●DVD・CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※8 ●2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
●2層DVD+Rメディアは「B' s CLiP」でご使用いただけません。

※9 ●2層DVD-Rメディアに「B's CLiP」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。
●2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※10 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※11 「B's Recorder GOLD 8 Security」にてコピー禁止機能付きDVDを作成する場合には、推奨メディア欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。

※12 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関い合わせはご遠慮ください。

ご注意
●DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したDVDビデオは、既存のプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
●上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。

製品仕様

ドライブ名	ND-3550A(OEM供給元：日本電気株式会社)
インターフェイス仕様	USB 2.0(USB 1.1)
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	2Mバイト
書き込みエラー回避機能	搭載

最大書き込み/読み込み速度

DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層−R	2層−R	−RW	ROM
書き込み	×16	×8	×8	×16	×6	×6	-
読み込み	×16	×7	×13	×16	×7	×13	×16(1層) ×12(2層)

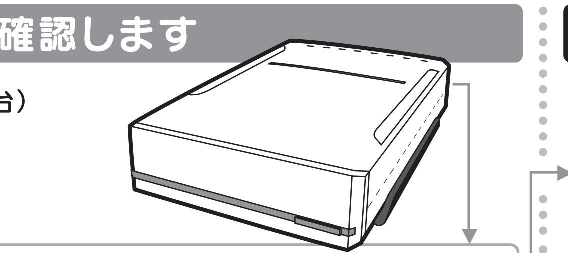
C D	−R	−RW	ROM
書き込み	×48	×32	-
読み込み	×48	×40	×48

平均アクセスタイム	●DVD-ROM：160ms ●CD-ROM：140ms
書き込み方法	●DVD+R/+RW：Disc at Once、Random write、Sequential write ●DVD-R/-RW：Disc at Once、Incremental、Restricted Overwrite※、Multi-Border ●CD-R/RW：Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Writing ※DVD-RWのみ
電源仕様	AC 100V±10%、50/60Hz
定格電流	5V：1.5A、12V：1.0A
動作温度	+5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	162(W)×268(D)×50(H)mm（突起部分を除く）
質量	約1.6kg（ACアダプターーを除く）
適合フォーマット	●DVD：DVD-ROM、DVD-Video ●C D：CD-ROM Mode1、CD-ROM XA Mode2(form1、form2)、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD

1.準備しよう

内容物を確認します

☐ ドライブ(1台)

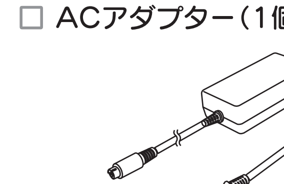


シールサンプル

記載のシリアル番号(S/N)を右記の枠にメモしてください。

型 番 DVR-UN16F
シリアル番号：A0A0000000aa
定 格：DC5V 1.5A DC12V 1.0A
株式会社アイ・オー・データ機器

☐ ACアダプター(1個)



☐ USBケーブル(1本)

☑ DVR±R/RWセットアップガイド(本書/1枚)
☐ DVD Proツールズコレクション(CD-ROM/1枚)
☐ Ulead DVD MovieWriter CPRM対応キーダウンロードのご案内(1枚)
☐ ハードウェア保証書(1枚)※

シリアル番号(S/N)をメモします

↓ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)は本製品背面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例:A0A0000000aa)
シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

ソフトウェアのダウンロード

http://www.iodata.jp/lib/

ユーザー登録

ユーザー登録をすると素敵なプレゼントが当たります。ぜひ登録を！

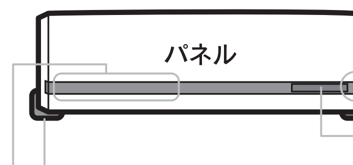
http://www.iodata.jp/regist/

※ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

各部の名称

ドライブ前面



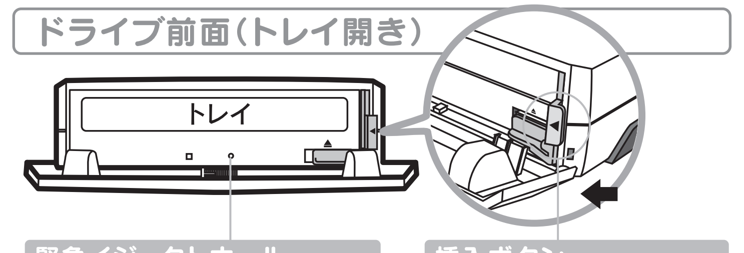
電源ランプ
USB 2.0接続時:黄色点灯
USB 1.1接続時:緑色点灯

専用スタンド
使用時は取り外さないでください。

イジェクトボタン
押すとトレイが開きます。
※トレイが開きにくい場合は、イジェクトボタンのやや左側を押してください。

アクセスランプ
読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

ドライブ前面(トレイ開き)

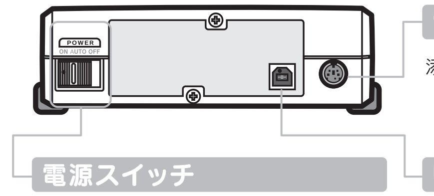


緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

挿入ボタン
矢印の方向に押すとトレイが閉まります。

注意
●アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
●イジェクトボタンを押した際は、すぐ指を離してください。パネルやトレイに指を挟む危険があります。

ドライブ背面



電源コネクター
添付のACアダプターを接続します。

電源スイッチ
ON ⇐ AUTO ⇒ OFF
電源を上のように切り替えます。
※[AUTO](電源連動機能)については右記［電源連動機能とは？］をご覧ください。

USBコネクター
添付のUSBケーブルを接続します。

2.接続しよう

本製品をパソコンに接続します

※Windows XP/2000でセットアップを行う場合には、管理者権限でログオンしてください。

手順.1

本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。

手順.2

添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。

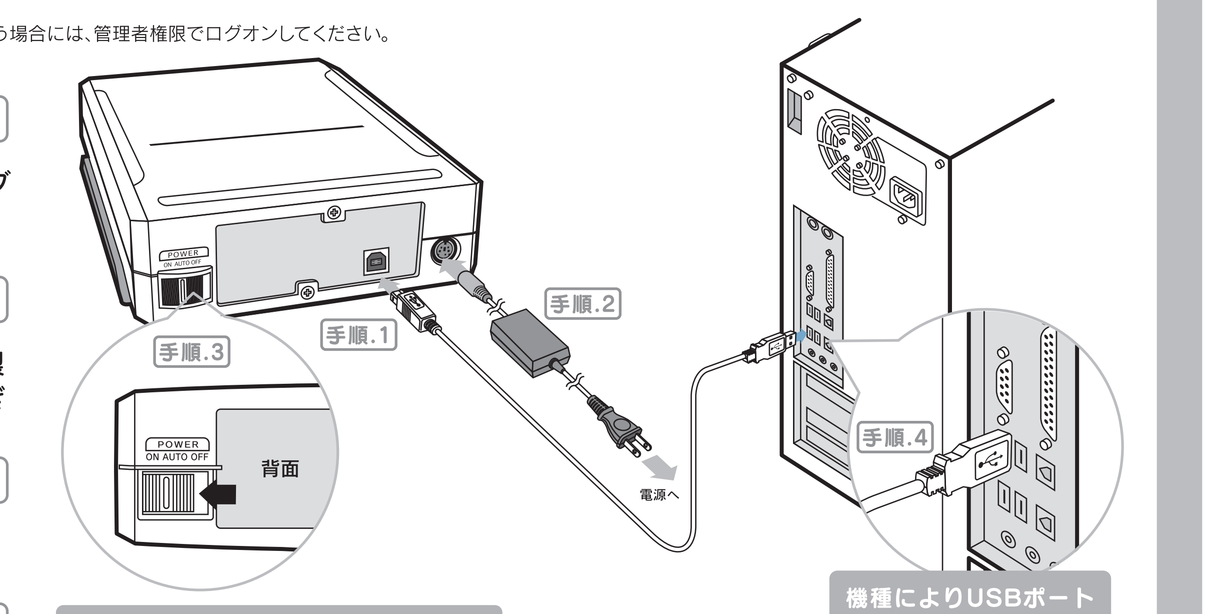
手順.3

電源を入れます。

手順.4

パソコンのUSBポートにつなぎます。

本製品はOSに標準で搭載されているドライバーを使用するため、ドライバーをインストールする必要はありません。



スイッチの説明

ON パソコンの電源に連動せず、常に電源が入った状態になります。
AUTO パソコンの電源に連動せして本製品の電源がON/OFFされます。（電源連動機能）
OFF パソコンの電源に連動せず、常に電源が切れた状態になります。

ご注意
●本製品をUSB 2.0で動作させるには、USB 2.0インターフェイスに接続する必要があります。
●本製品を持ち上げる時は、スタンド部分をつかまないでください。スタンドがはずれ、本製品が落下する危険があります。

電源連動機能とは？

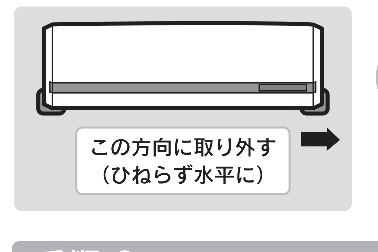
パソコンの電源のON/OFFに連動して、本製品の電源がON/OFFされる機能です。ただし、添付のケーブルを使用し、本製品の電源がAUTOの状態の時のみ有効です。
この機能により、パソコンの電源を切ると同時に、本製品の電源も切れます。
また、次回パソコンの電源を入れると同時に、本製品の電源も入るので手間が省けます。

ご注意
電源連動機能により、本製品の電源スイッチをAUTOにした時点では本製品のPowerランプは点灯しません。起動済みのパソコンに接続するとPowerランプが点灯します。電源連動機能を切るには、電源スイッチをONまたはOFFにします。

縦置きにする場合

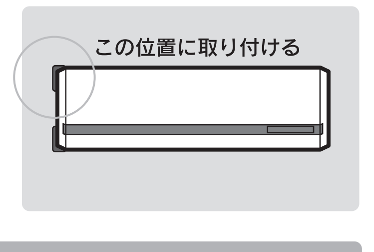
手順.1

イジェクトボタン側の専用スタンドを矢印の方向にまっすぐ取り外します。斜めに取り外した場合、スタンドの凸部分が取れてしまうことがあります。



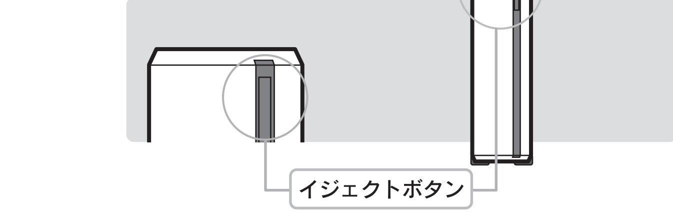
手順.2

図の位置に[手順.1]で取り外したスタンドを取り付けます。イジェクトボタンが上にくるように取り付けてください。



手順.3

縦置きにします。



注意
●スタンドは必ず取り付けてください。外した状態でメディアの出し入れを行うと、破損の原因になります。
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。

3.確認しよう

正常に使用できるかを確認します

パソコンを起動して［マイコンピュータ］を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。

↑(画面例:Windows XP)

アイコンの追加を確認
※(ドライブ文字(番号))は環境によって異なります。

Windows XP以外の場合
左記のアイコンの追加を確認します。

こんなときには

アイコンが追加されていない場合

添付のCD-ROMに収録されているQ&Aの「01)本製品をパソコンに接続しても認識しない(本製品のアイコンがマイコンピュータに表示されない)」をご参照ください。

「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない場合

[キャンセル]ボタンをクリックし、ケーブルをパソコンから取り外します。パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

4.その他

取り外し手順を覚えよう

本製品をパソコン起動中に取り外す場合の手順を説明します。メディアが入っている場合は取り出しておいてください。(画面例:Windows XP)

手順.1

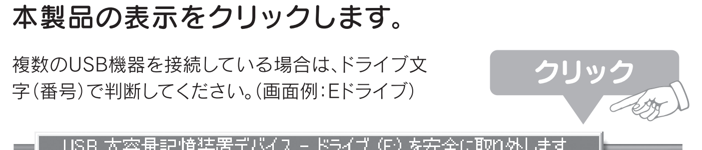
タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。

表示されるアイコンはOSによって異なります。

手順.2

本製品の表示をクリックします。

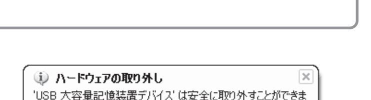
複数のUSB機器を接続している場合は、ドライブ文字(番号)で判断してください。(画面例:Eドライブ)



手順.3

メッセージを確認します。

(Windows 2000、Meの場合は[OK]をクリックします。)



手順.4

パソコンのUSBポートから、本製品のUSBケーブルを取り外し、本製品の電源を切ります。

AUTOの場合、自動的に電源が切れます。左記、「電源連動機能とは？」をご参照ください。

こんなときには

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合

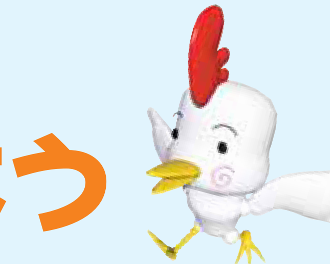
使用しているソフトウェアをすべて終了してから、本手順をおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

その他ご注意

●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
●本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。
●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

裏面へお進みください。 →

てっトリ早く DVDを使ってみよう



■用途に応じて添付のソフトをインストールしてください。

※Windows XP/2000で収録されているソフトをお使いの場合には、管理者権限でログオンしてください。

DVDを再生したい / データDVDをつくりたい / DVDビデオをつくりたい

ソフト	内容
DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA (Ulead)	**DVDオーサリングソフト** 既存の映像ファイルやDVカメラの映像を使って、DVDビデオを作成する際に使用します。DVDプレーヤーソフト「Ulead DVD Player」も同時にインストールされます。
B's Recorder GOLD8 Security (B.H.A)	**データライティングソフト** 通常のデータCD/DVD作成に加えて、暗号化CD/DVDを作成することもできます。※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
B's CLiP (B.H.A)	**パケットライトソフト** DVD+RW/-RWやCD-RWにドラッグ&ドロップ操作でデータを書き込むことができます。※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
EasySaver LE (I-O DATA)	**データバックアップソフト** あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。※本ソフトは製品版EasySaverの機能限定版です。
Adobe フォトショップ アルバム ミニ Photoshop Album 2.0 Mini (Adobe)	**画像管理ソフト** デジカメで撮った画像などを整理し、後で簡単に見つけだすことができます。※本ソフトは体験版です。
AdobeReader (Adobe)	**PDF文書ファイル閲覧ソフト** 各ソフトに付属しているPDF形式の文書ファイルを読む際に使用します。
見張っトレイ (I-O DATA)	**トレイコントロールユーティリティ** パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。
オンラインマニュアル (I-O DATA)	本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」、「困ったときには」などについて説明しています。

※DirectX 9がインストールされていない環境では、B's Recorder GOLD8 Securityのインストール時に DirectX 9が自動的にインストールされます。

トリあえず 用途に応じて必要なソフトをインストールしよう

ソフトウェアをインストールするには･･･

1 添付のCD-ROMを本製品に挿入します。
2 メニューが表示されたら[インストール]をクリックします。
3 インストールしたいソフトをクリックします。
4 表示に従ってインストールを進めます。
5 インストールが完了します。（再起動が必要な場合があります。）

こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

●省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
●マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される"使用領域"では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
●2層DVD+Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
●2層DVD±Rメディアに「B's CLiP」で書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
●一度でも書き込みに失敗したDVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したDVD+RW/-RW/CD-RWメディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
●いったん「B's Recorder GOLD」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」と本製品を使用してください。
また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。
●一度「B's CLiP」でフォーマットしたDVD±RW、CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」や「B's Erase」でいったん標準消去してから、「B's CLiP」で再フォーマットしてください。
●「B's Recorder GOLD」にてコピー禁止機能付きDVDを作成する場合には、本紙表面［推奨メディア］欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。
●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
●「B's Recorder GOLD」のエラー回避機能のチェックを外さないでください。「環境設定」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で、"転送速度エラー回避機能"をONにしてください。※エラー回避機能が常時ONになっているドライブでは、「高度なドライブ設定」のボタンは表示されません。
●他のCD/DVDドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意
「B's Recorder GOLD」が対応していないCD/DVDドライブ※の場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
※㈱ビー・エイチ・エー対応の有無をお問い合わせください。
●音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。
●Windows 2000でお使いの場合には、ドライブのデジタルCD再生を無効にしてください。
●DVD±R/RWメディアに書き込む際、書き込み終了前に一度トレイが出し入れします。書き込み終了の画面が表示されるまではメディアを抜かないでください。手がはさまれる危険性があります。
●HDDバックアップ機能について(外付ドライブ製品のみ)
バックアップしたメディアを使用してHDDを元に戻すときは、本製品以外のMS-DOSで認識可能なDVD/CDドライブが必要です。
●本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトメーカーにお問い合わせください。

注意 DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA、Ulead DVD Playerを使用する際のご注意

●本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
●CPRM技術で録画されたDVDメディアを再生・編集するには、サービスパックをダウンロードし、インストールする必要があります。
※インターネット接続環境が必要です。
なお、ダウンロードできる回数には制限がありますので、ダウンロードしたプログラムは大切に保管してください。手順については、本製品のオンラインマニュアルをご覧ください。

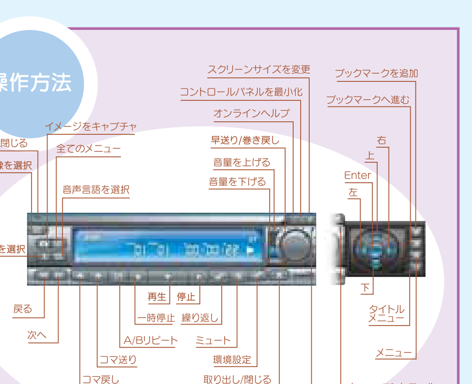
参考 シリアル番号/CD-Key
●B's Recorder GOLD8 Security :
●B's CLiP6 :

てっトリ早く DVDビデオを再生しよう

1 Ulead DVD Playerを起動します。
[Ulead DVD Player]アイコンを **ダブルクリック**

こんな時には…
■Windows XPで左のようなウインドウが表示される
→キャンセルをクリックします。

2 再生するDVDビデオを挿入します。
挿入すれば、自動的にDVDビデオの再生がスタートするよ。



てっトリ早く データDVDをつくってみよう

1 B's Recorder GOLD8 Securityを起動します。
[B's Recorder GOLD8 Security]アイコンを **ダブルクリック**

2 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します。 **クリック**

3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。 **ドラッグ&ドロップ**

てっトリ早く デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。

4 メディアをドライブに挿入して[開始]をクリックします。 **クリック**

こんな時には…
■DVD+R/-R/-RWメディアを挿入したら下記のようなメッセージが出た…
(DVD-RWの場合のメッセージ)
●後でデータを追加して書き込む場合
[追記可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。
●書き込み後にデータを追加する予定がない場合
[互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

5 書き込みを開始します。
❶[書き込みのみ]を選択
❷[開始]を **クリック**

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください
それでもわからなかったら…
ビー・エイチ・エー テクニカルサポートセンター 06-4861-8234
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などビー・エイチ・エー社の休業日を除く)

てっトリ早く DVDビデオをつくろう

1 動画ファイルを準備します。
●TVキャプチャ
●VHSビデオテープ
●DVカメラetc.

※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

2 [DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA]を起動します。
[DVD MovieWriter 4 SE for I-O DATA]アイコンを **ダブルクリック**

3 表示されたメニューから[ビデオDVDの作成]をクリックします。 **クリック**

4 [DVD-Video DVD+VRの新規作成]をクリックします。 **クリック**

5 [メディアの追加]枠の中から を クリックします。 **クリック**

6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。
❶ファイルを選択
❷[開く]を **クリック**
❸サムネイルが追加されているか確認
❹[次へ]を **クリック**
ドラッグ&ドロップ

てっトリ早く デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップしてサムネイルリストに動画ファイルを追加することもできます。

7 この場面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。
[次へ]を **クリック**

8 この場面では実際にメディアに書き込む前に動作チェックをすることができます。
[次へ]を **クリック**

9 ドライブにメディアを入れて、書き込みを開始します。
[書き込み開始]を **クリック**

メニュー画面の編集もかんたん!

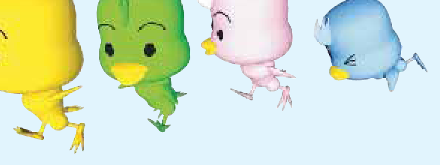
オリジナルの背景画像やBGMを設定してお好みのメニュー画面を作成することもできます。

クリックでメニュー画面のタイトルを変更できます。

クリックでシーンのタイトルを変更できます。

あらかじめ用意されているテンプレートから、お好みのデザインを選んで切り替えることができます。

●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 4 SE for I-O DATA]のヘルプをご参照ください。



困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください
それでもわからなかったら…
ユーリードサポートセンター 045-226-1966
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝祭日を除く)

オンラインマニュアルを活用してさらにDVDを使いこなそう

本書では、各ソフトの使用方法について基本的な使い方のみを記述しております。
さらに高度な使用方法については、各ソフトのオンラインマニュアルをご覧ください。（オンラインマニュアルは主にPDF形式で収録されております。）

DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA、Ulead DVD Player のオンラインマニュアルを活用する	B's Recorder GOLD、B's CLiP、のオンラインマニュアルを活用する	EasySaver LE、見張っトレイ DVDドライブ本体 のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[Ulead DVD MovieWriter 4 SE for I-O DATA]に登録されます。	[スタート]メニューの[B.H.A]に登録されます。	[スタート]メニューの[I-O DATA]に登録されます。

参考 インストール時に[スタートメニュー]に登録される各オンラインマニュアル以外にも、添付のCD-ROMにオンラインマニュアルが収録されています。
■CD-ROMに収録のオンラインマニュアルを見るには。
❶「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMを本製品にセットします。 自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Menu]（[Menu.exe]）を起動してください。
❷[オンラインマニュアルを読む]⇒[DVR-×××シリーズ]の順にボタンをクリックします。 お使いの製品名を選択します。

困ったときには

DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA や Ulead DVD Player で困ったら…

❶ ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。
❷ ホームページでサポート情報を見る。
http://www.ulead.co.jp/
それでも解決しなかったら
❸ サポートに問い合わせる。

ユーリードシステムズ株式会社
ユーザーサポート係
TEL 045-226-1966
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝祭日を除く)
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
※シリアルNo.はインストール時の表示か、各ソフトウェアを起動し【バージョン情報】等各ソフトウェアについてのオプションを参照してください。
http://www.ulead.co.jp/
●E-Mail：上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

GOLD8 Security や B's CLiP で困ったら…

❶ ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。
❷ ホームページでサポート情報を見る。
http://help.bha.co.jp/
それでも解決しなかったら
❸ サポートに問い合わせる。

株式会社ビー・エイチ・エー
テクニカルサポートセンター
TEL 06-4861-8234
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などビー・エイチ・エー社の休業日を除く)
※お問い合わせの際はビー・エイチ・エー社へのユーザー登録が必要です。
http://www.bha.co.jp/
●E-Mail：上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

EasySaver LE や 見張っトレイ、DVDドライブ本体 で困ったら…

❶ 添付のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルのQ&Aを確認する。
❷ ホームページでサポート情報を見る。
●製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/
●最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/
それでも解決しなかったら
❸ サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター
TEL[東京] 03-3254-1095
TEL[金沢] 076-260-3688
FAX[東京] 03-3254-9055
FAX[金沢] 076-260-3360
[受付時間] 09:30～19:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

Adobe フォトショップ アルバム ミニ Photoshop Album 2.0 Mini のお問い合わせ

アドビシステムズ株式会社 カスタマーインフォメーションセンター
TEL 03-5350-0407
※受付時間 月～金曜日 9:30～17:30（土曜・日曜・祝日・特定休業日を除く）
http://www.adobe.co.jp/support/products/photoshopalbum.html
※カスタマーインフォメーションセンターでは、製品概要や機能説明のご案内を行っております。製品の使用方法やサポートについては、インターネット内のデータベース（無償）をご利用ください。

修理について

修理を依頼する前に

以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。）

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の手順で行ってください。

1.メモに控え、お手元に置いてください。
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。
2.これらを用意してください。
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下の内容を書いたもの
・返送先[住所/氏名/（あれば）FAX番号]　・日中にご連絡できるお電話番号
・ご使用環境（機器構成、OSなど）　・故障状況（どうなったか）
3.修理品を梱包してください。
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。
4.修理をご依頼ください
■修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先
〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

使用上のご注意

著作権について
この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。もしあなた自身が著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品のライティングソフトウェアについて
■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。
ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
■書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
■DVD+RW/-RW、CD-RWメディアの消去（初期化）は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。

地域コード（リージョンコード）について
本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレイヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

商標について
●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

2005.10.21 © 2005 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.